

秋の叙勲

消防団活動に尽力した43年

本間 博之さん (美国町)

瑞宝單光章受章

元積丹消防団副団長の本間博之さん(美国町・72歳)が瑞宝單光章を受章され、12月11日に北後志消防組合積丹支署で櫻井豊消防長や今井団長、各分団長らが参列する中、松井町長より

勲記と勲章が伝達されました。本間さんは、昭和40年に積丹町消防団に入団し、平成5年には第1分団長、平成20年にはその優れた指揮能力や、豊富な知識と経験から副団長に就任し、

平成21年までの43年余にわたり、生業の呉服店経営の傍ら消防団活動に尽くされました。

積丹岳行方不明者の捜索など困難な活動に幾度も参加し、その優秀な勤務成績から消防庁長官永年勤続功労賞や北海道消防協会特別功労賞、日本消防協会精績賞なども受賞されています。

今回の受章に喜びの言葉と共に、消防人としての職務を支え続けた妻久美子さんに感謝していました。

1月から海洋センターで勤務!

B&G なかしまひろおみ 中島博臣さんを紹介します

1月12日より2ヶ月間、B&G財団(東京都)職員の中島博臣さんが海洋センターで勤務されます。

~ご挨拶~

1月より積丹町 B&G 海洋センターで勤務させていただく B&G 財団の中島博臣です。

現在、積丹町 B&G 海洋センターは「お子さんが遊べるスペース」「みんなで楽しめるカラオケルーム」「大画面でビデオ鑑賞ができる視聴覚機材」などを設置し、より多くの方々にセンターをご利用いただけるように、大きく変化しています。

2ヵ月という短い間ではありますが、海洋センターが一層使いやすい施設となり、住民の方々にますます愛していただけるよう、お手伝いさせていただきます。

まだ、海洋センターをご利用されたことのない方も、是非お越しいただき、生まれ変わりつつあるセンターを体感してください!

海洋センターでお待ちしております。



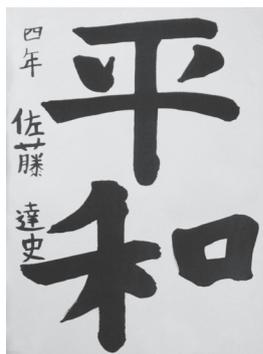
▲中島博臣さん(群馬県出身・32歳)

公益財団法人岡田茂吉美術文 化財団が運営するMOA美術館 (静岡県熱海市)では、小学生を対象に全国規模の作品展を実施しています。MOA美術館小樽児童作品展(実行委員長・中村裕之衆議)では、小樽市、余市町、仁木町、古平町、積丹町の児童が製作した、絵画137点、書写271点の中から、著名な審査員の審査を経て絵画17

点、書写37点が入賞。11月8日には市立小樽美術館で表彰式が挙行されました。当町からは余別小3年の野宮 瑠香さんの作品「お父さんとペアデボン」が絵画の部で積丹町長賞、野塚小4年の佐藤達史君が書写の部で積丹町教育長賞を受賞し、当日の審査講評では、この2作品の高い評価が紹介されました。

MOA美術館 小樽 児童作品展
野宮瑠香さん(余別小3年) 絵画の部
佐藤達史くん(野塚小4年) 書写の部

入賞



豪雨に耐えた49年の歲月

「旧美国橋」役割終える

旧美国橋の歴史

旧美国橋が完成した昭和41年当時は、昭和35年～40年の6年の歳月を要した美国古平間の海岸道路が完成し、中央通りの拡幅工事が進むなど町の玄関口ともいえる美

国川周辺一帯の風景が大きく変わっていった時期でした。また、その4年前、昭和37年には、

開町以来最大の被害と記録されている台風9号及び10号が発生し、美国川の堤防が決壊、濁流が美国市街に押し寄せ、383戸が浸水、被害の総額は当時で2億8,950万円にも上る甚大なものでした。そのような状況下で、新しい橋の架替や美国川の河川改修を求める悲痛な声が高まった歴史があります。

旧橋の名残、新年度中まで

美国橋架替工事は、現在順調に工事が進んでおり、平成29年度中の完成を目指しています。

工事が進行していくと共に、旧美国橋の取壊工事も並行して進んでおり、現在その名残を残しているのは、左岸橋台及び左岸橋脚のみとなっています。そして、平成28年度中には全ての解体工事が完了する予定です。昭和41年の竣工以来、昨年7月

現在の様子（平成27年12月撮影）



平成28年度中の解体を目指す旧橋左岸橋台・橋脚

の仮橋供用開始までの49年余にわたって、まちの交通の要所を支え続けてきたその姿は消え、徐々に新橋へとその姿が変貌していきま

す。何世代にも渡って私たちの交通を支えてきた旧美国橋。その思い出を大切にしながら、新橋の完成を楽しみに待ちましよう。

公表

地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定に基づく公の施設に係る指定管理者の指定を行ったので、積丹町公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例（平成18年条例第7号）第13条第3項の規定に基づき、下記のとおり公表する

平成27年12月25日

積丹町長 松井秀紀

1 指定管理者の名称

北海道積丹郡積丹町大字美国町字大沢604番地の1
株式会社 しゃこたん興業
代表取締役 村木 靖

2 管理を行わせる施設の名称及び所在地

施設の名称	積丹町美国地区緑地等利用施設
施設の所在地	積丹町大字美国町字小泊29番地70 他

3 管理を行わせる期間

平成28年4月1日から平成33年3月31日まで

4 管理業務の範囲

- (1) 積丹町美国地区緑地等利用施設条例第3条各号に掲げる事業に関する事。
- (2) 積丹町美国地区緑地等利用施設条例第7条第1項の承認に関する事。
- (3) 積丹町美国地区緑地等利用施設条例第11条第1項の徴収に関する事。
- (4) 施設及び設備の維持管理に関する事。
- (5) その他町長が別に定める業務

5 利用料金に関する事項

利用料金は、指定管理者の収入として収受させる。

一般会計

歳入歳出予算額 37億2,106万1千円

〈現年度予算額〉 36億2,593万9千円 〈繰越明許費〉 9,512万2千円

歳入

収入済額 16億5,362万3千円 〈現年度分〉 15億9,566万2千円
 〈繰越明許費〉 5,796万1千円

歳入科目		予算額	収入済額	収入率	
現年度分	自主財源	町税	1億5,856万5千円	1億705万2千円	67.51%
		分担金及び負担金	2,150万4千円	590万2千円	27.45%
		使用料及び手数料	4,432万6千円	2,168万9千円	48.93%
		その他	3億2,383万2千円	2億106万5千円	62.09%
		計	5億4,822万7千円	3億3,570万8千円	61.24%
	依存財源	地方交付税	16億2,100万円	11億8,365万6千円	73.02%
		国・道支出金	5億5,277万6千円	4,078万9千円	7.38%
		町債	8億4,741万6千円	0円	0.00%
		その他	5,652万円	3,550万8千円	62.82%
		計	30億7,771万2千円	12億5,995万3千円	54.72%
小計		36億2,593万9千円	15億9,566万2千円	44.01%	
繰越明許費		9,512万2千円	5,796万1千円	60.93%	
合計		37億2,106万1千円	16億5,362万3千円	44.44%	

歳出

支出済額 9億3,959万3千円 〈現年度分〉 9億3,176万8千円
 〈繰越明許費〉 782万5千円

歳出科目		予算額	支出済額	執行率
現年度分	議会費	5,657万6千円	2,950万8千円	52.16%
	総務費	9億4,249万6千円	1億8,579万9千円	19.71%
	民生費	10億9,148万4千円	1億8,353万3千円	16.81%
	衛生費	1億4,726万9千円	5,446万3千円	37.00%
	労働費	970万6千円	447万5千円	46.11%
	農林水産業費	1億1,512万5千円	4,163万9千円	36.17%
	商工費	8,289万7千円	3,738万1千円	45.09%
	土木費	3億7,988万1千円	3,299万3千円	8.69%
	消防費	1億8,831万6千円	1億125万2千円	53.77%
	教育費	2億7,276万3千円	9,299万4千円	34.09%
	災害復旧費	11万5千円	5千円	4.35%
	公債費	3億3,771万1千円	1億6,739万1千円	49.57%
	諸支出金	60万円	33万5千円	55.83%
	予備費	100万円	0円	0.00%
小計		36億2,593万9千円	9億3,176万8千円	25.70%
繰越明許費		9,512万2千円	782万5千円	8.23%
合計		37億2,106万1千円	9億3,959万3千円	25.25%

町予算の執行状況を公表

平成27年度上半期

平成27年9月30日現在

平成27年度上半期（4月1日～9月30日）の町予算の執行状況をお知らせします。
 皆さんが納めた税金や国や道からの交付金など、お金がどのように出入りしているかについて、町の財政状況を正しく理解してもらうために公表するものです。

特別会計

特定の事業を行うため、条例等に基づいて設置するもので、一般会計の歳入・歳出と区分して経理するための会計です。

会計別	予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率	
簡易水道事業	1億7,368万1千円	2,187万8千円	12.60%	7,066万1千円	40.68%	
国民健康保険事業	事業勘定	1億6,712万7千円	3,763万6千円	22.52%	6,649万3千円	39.79%
	直診勘定	7,483万4千円	1,331万5千円	17.79%	3,185万2千円	42.56%
下水道事業	5,844万6千円	536万5千円	9.18%	2,329万3千円	39.85%	
介護福祉サービス事業	4,116万7千円	797万6千円	19.37%	1,497万1千円	36.37%	
産業交流雇用対策推進事業	1億2,308万9千円	6,550万4千円	53.22%	5,610万4千円	45.73%	
後期高齢者医療	3,718万5千円	1,137万2千円	30.58%	2,415万5千円	64.96%	
合計	6億7,552万9千円	1億6,304万6千円	24.14%	2億8,752万9千円	42.59%	